

6/24 すずらん荘の環境整備 道年連上士幌町分会

役場・消防のOBで構成される道年連上士幌分会によるすずらん荘の環境整備ボランティアが行われ、21名が参加し、建物周囲の草取りや庭木の剪定作業に汗を流しました。

同会会長の寺田敦史さんは「毎年実施している活動で、すずらん荘の方に喜んでもらえたら」と話されました。



7/3 かみしほろ起業塾塾長に就任 アルプス技研 松井会長

生涯活躍かみしほろ塾の中の講座、かみしほろ起業塾の塾長にアルプス技研 松井利夫会長が塾長に就任しました。

かみしほろ起業塾では、起業するためのノウハウを学ぶ講座で、塾長に就任した松井会長は「経営者が多く生まれることが経済の好循環を生むと考える。町民の皆さんのためにも頑張っていきたい」と話されました。

また、この日は起業塾などの支援のため、松井会長から1,000万円の寄付をいただきました。



6/17 上士幌消防団「消防演習」

消防の基礎訓練と技術の向上、士気高揚を図るため、例年実施されている上士幌消防団による消防演習が役場北側駐車場にて行われました。

当日は、一斉放水や分列行進などが行われ、士気の高さを示したほか、こども園年長児により構成されている幼年消防クラブの防火宣言、消防団員への勤続表彰なども行われました。



6/22 西山三郎先生彫刻寄贈

町ゆかりの彫刻家西山三郎さんの彫刻寄贈式が生涯学習センターわっかにて行われました。

西山さんが小学生から高校生まで上士幌町に在住していた縁により寄贈いただいた彫刻は「落ちてきた種」というタイトルの樹脂製の彫刻で、落ちてきたタンポポの種をイメージしている作品。西山先生は「自分の中でも気に入っている作品で、寄り添っている夫婦にも見える」と話されていました。

作品は、生涯学習センターわっかに展示されています。



6・7月の
まちのわだい

第30回全十勝トランポリン競技選手権大会兼第8回北海道トランポリン大会

北澤星来さん(写真右) Cクラス5位

小林滯さん(同左) ほのぼのクラス3位



7/17 第1回かみしほろ健康ウォーキング

健康寿命の延伸を目指した事業の、第1回かみしほろ健康ウォーキングが開催されました。

参加者は、ウォーキングのフォームなどのポイントを学んだのち、スポーツセンターから約2kmのウォーキングを実施しました。

第2回のかみしほろ健康ウォーキングは7月31日(火)を予定しており、申し込みは不要です。

お問い合わせは、教育委員会生涯学習課(2-3024)まで



7/7 健康ポイント事業スタートセミナー開催

健康ポイント事業スタートセミナーが生涯学習センターわっかにて開催され、約140名が参加しました。

毎日のウォーキングや健康行事への参加により健康ポイントが獲得できる事業で、当日は事業への参加者へ歩数や消費カロリーを測定できる活動量計が貸し出されました。

セミナーの中では、株式会社タニタヘルスリンク管理栄養士の阿部千里さんによる健康セミナーも行われ、多くの参加者が健康に生活するための食生活について学びました。



役場の新人紹介(地域おこし協力隊員)

◆名前: 酒向 光弘(24歳)

◆職種: 健康運動推進員
(生涯学習課課)

◆出身地: 上川郡和寒町

大学で健康運動について、学んでおりました。

持てる知識をすべてお伝えできればと思いますので、皆さんで健康運動を継続していきましょう!



地域を変えていく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE:「みんふるかみしほろ」はじまります! 記:ふるさと納税推進員 島田 裕子



はじめまして、企画財政課でふるさと納税推進員として活動しております、島田裕子と申します。今年の4月に東京から移住してきました。早いもので、上士幌町へ来て4か月が経ち、町の生活にも徐々に慣れてきたところです。

着任してからのふるさと納税推進員の活動としては、4月に町のふるさと納税PR用のInstagramアカウントを作成しました。返礼品に協力いただいている事業者さんやふるさと納税の活用先を取材させていただき、上士幌町ふるさと納税の魅力発信を行っています。

7月からは『みんふるかみしほろ』というふるさと納税の使い道をテーマとしたホームページを立ち上げ、町の中でふるさと納税がどのように使われているのか、寄附者の方や町の方に分かりやすく伝えられるよう、取材活動を行っています。「ふるさと納税って何に使っているの?」と思っている町の方もいらっしゃると思います。『みんふるかみしほろ』を見ていただいて、実は日常生活のこんなところに使われていたのか!と知っていただくキッカケになれば幸いです。

今回取材に協力してくださった町の皆様、ありがとうございました。取材活動は今後も続きますので、皆様のご協力どうぞよろしくお願いいたします。これからも、地域おこし協力隊として上士幌町の魅力を発信していけるよう、精一杯努めていきます!



▲みんふるかみしほろHP

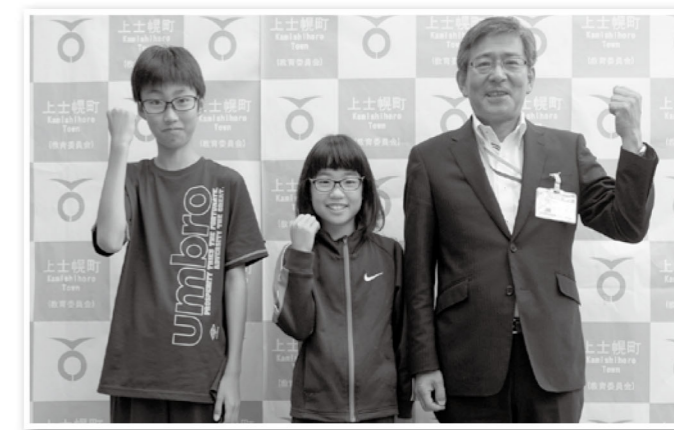


▲みんふるかみしほろQRコード

7/11 陸上全道大会へ 安藤さん、森田さん

第36回北海道小学生陸上競技大会(函館市)に、出場する上士幌小学校の安藤颯斗さんと森田晴水さんが教育委員会を訪れ、大会への抱負を語りました。

安藤さんは「初めての全道大会。自己ベストを出したい」と話し、森田さんは「入賞を目指して頑張りたい」と話してくれました。



7/12 かみしほろ塾専門講座「写真講座」

かみしほろ塾の中の専門講座「写真講座 入門～初級編」が生涯学習センターわっかにて開催され、17名が参加しました。

写真家の望月久さんと日本旅行写真家協会理事の川名廣義さんの指導のもと、デジタル一眼レフカメラの操作方法や撮影技術について学んだほか、屋外で写真撮影も実施。終了後は、先生から作品の講評をいただきました。



TITLE: 青空の下で声を枯らして全校応援!

6月23日(土)に夏季野球大会の全校応援を実施しました。本校野球部は、更別農業高校、士幌高校、新得高校、大樹高校の各野球部と5校連合チームを結成し練習を重ねてきました。この日に限って気温が30度近くまで上がりましたが、応援団も吹奏楽部も各クラスの間みなも気持ちを一つにして応援しました。上高の選手は3年生3人と2年生の臨時部員1人でしたが、4人全員が出場し、全校生徒の前で精一杯のプレイを見せてくれました。最大の見せ場は、試合の終盤に2対6とリードされながらもノーアウト満塁と攻め立てたシーンです。残念ながら試合には敗れましたが、全力のプレイと全力の応援が作り出した上高の連帯感が強く印象に残っています。



平成30年 6 月末現在の人口

男性	2,430人(-6人)
女性	2,565人(-1人)
人口	4,995人(-7人)
世帯数	2,528世帯(-2世帯)

川柳

へそくりをしまった金庫開かない
歯ざしりに寝言にいびき遺伝した
ピアパーティ年に一度の開放日
走る子の背を見守ることこそ難し

石 四 坂
戸 児 田
光 父 子

短歌

君すでに去年の師走に逝きしとふけふ聞き来たれば窓かたく閉じあり
仮そめにも親とし孫に十万円送り来しとぞゆふべに聞けり
近づくにもろに烈しく拒否をみす鶴鶴つひにあきらめてゆけり
気がつけば歌は立ちいちの透し窓われを描きてわれを知るなり
雨音に癒されながらハウス内野菜見廻る時をかけたつ
盆踊り浴衣の子らの可愛らし大人の踊りは迫力ありて
バス旅行父さんと一緒の部屋にねて初めて二日を共に楽しく
九州に台風七号雨降らせ稲に泥水かぶるを見たり
センターの皆と短歌を創る午後台風余波の雨は激しく

石 鈴 高 米 松 尾 本
川 木 木 森 田 野 間
裕 誠 真理 よし 栗
子 豊 也 弓 恵 風



◎今月の表紙は生涯活躍かみしほろ塾「写真講座」です。デジタル一眼レフの使い方や、実際の屋外での撮影など3時間で盛りだくさんで、私もかなり勉強になった素晴らしい講座でした。皆さん、真剣な表情で被写体を追っている姿がとても印象的でした。……M

◎6月は運動会シーズンでしたので、小中学校にお邪魔させていただきました。最近の競技種目はなかなかバラエティーに富んでおり見て飽きませんね。先生方、保護者の皆さま方の準備などはさぞかし大変だったかと思います。ご苦労さまでした。しかし、児童生徒の一生懸命な姿を見れば、そんな疲れも吹っ飛びますね!(私は一人身なんでわかりませんが)……T

広報かみしほろ 9月号は 8月24日(金) 発行予定

上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

第56回上高祭

文責 木村 彩夏

7月7日(土)と8日(日)に恒例の上高祭がありました。7日は仮装パフォーマンス(雨のため体育館で実施)とノベルズさんの御厚意による焼肉パーティー、8日には一般公開のバザーと縁日の後にステージでの有志発表と閉祭式でした。



△優勝した2-Aのパフォーマンス

仮装パフォーマンスは各クラス工夫をこらした衣装でダンスを披露していました。なんと2年A組が1位をとりました。また、お化け屋敷は2・3年生合同で準備をしたため昨年よりも良いものができていました。

私は小学生の頃何度か行ったことがありますが、準備をする立場になるとすごく大変でした。疲れがたまった中、残り1日でダンスを覚えて踊ったのはきつかったです。



△縁日で今年も人気のスライム作り